



えんだよい 6・7がつごう



2018. 6. 5

発行: 桜本保育園

044(288)2545

新年度が始まり あっという間に 2か月がたちました。あんなに泣いていたのに いつのまにか泣かずに さよならをする こどもたちがふえてきました。ちょっと 安心できるとおもってもらえたのでしょうか。

今年度から保育指針が変わり こどもたち ひとりひとりの生活リズムに合わせて 保育することが求められるようになりました。特に 0歳児は 寝る時間・食べる時間が さまざま。一人一人に寄り添うことを 中心に考えると いろいろな工夫が 浮かび上がってきます。幼児に求められている 自分で選んで自分で決めることは 幼児だから「できる」のではなく 0歳の時から自分で決めることができる 環境のなかで育て 初めて 幼児になって 自分で決めることができます。「小さいときは わからないから・・・」なんて おとなの やりやすいようにしていたら 幼児になってからちょっと苦勞します。乳児期に 寄り添う大人の環境が 大事とかがえ こどもの気持ちをくむ保育「だめよ!」「あぶない!」ではなく「大丈夫?」「OOしたいの?どうしよう」と会話しながらできる保育をどうやっていけるのか わたしたち おとなに求められているのだとおもいます。

新しい保育園に移ってから 一斉保育(「～させる保育」)から ひとりひとりが 選べる保育(「～したい・～する保育」)に いろいろ試しながら変えてきました。こどもたちの 成長 著しく保育者が常に試されています。これからも おうちのみなさんといっしょに だれもが たいせつにされる 保育園づくりを目指していきたくて考えています。(ぱく)

保育園生活に 慣れてきたこの時期から 保育参加・家庭訪問・個人面談を はじめていきたいと考えています。お仕事の都合のいいときに こどもたちと一緒に 午前中保育を楽しんでください。 夏アクリラスは 秋から始めますのでしばらくお待ちください。

保育参加 時間 9:30~13:00 (給食をいっしょに食べます。)

参加費 300円(給食代)

個人面談・家庭訪問 時間 2:00~2:45

クレーン(育児雑誌 クレーンハウス出版)7月号に 桜本保育園が 紹介されています。こどもの居場所コーナーで 多文化共生保育の 取り組みについて 紹介しています。おうちのひとには コピーをくばりますね。



協力のお願い

6月27日(水)からプール遊びが はじまります。そのため 2階のテラスを プール用スペースに 模様替えします。テラスを 掃除して プールを 出したりします。お手伝いに 来ていただくと 大変助かります。ご協力 よろしく お願いいたします。

6月23日(土) 9:30~11:30

- ### 6月の予定
- 1日 にじいろめにゆー
 - 8日 夏目 たまがわさんぽ
 - 13日 花の白 れいはい
 - 15日 にじいろめにゆー しか けんしん
 - 22日 ほごしゃの会 そうかい 夏目 FamilyJoyfullDay
 - 23日 プール そうじ
 - 27日 プール びらき
 - 29日 にじいろめにゆー 夏目 たまがわさんぽ
- ### 7月の予定
- 5日 たなばた行事食
 - 6日 にじいろめにゆー
 - 9日 きゅうりまつり
 - 12・13日 ヘンニムキャンプ
 - 20日 にじいろめにゆー
 - 21日 OB会主催 お楽しみ会
 - 27日 にじいろめにゆー

歯科検診 (はの けんさ) が あります。

6月15日(金) PM2:00~

佐々木歯科の先生が 保育園に来て 全員の歯の 検査をしてくれます。1年に 1度だけですのでお休み しないようにしてくださいね。

7月12・13日 (木・金)

へんにむさんが 山北町にある ペガサスの家に キャンプに行きます。川のすぐそばにある 2階建てのおうちです。さかなつかみや キャンプファイヤーをするよてい。夜は 星空が とってもきれい! 去年は ほたるを すぐそばで みることができました。今年はどうかな・・・。

ただ今 ポランティアを 募集しています。

News・おしらせ・알림・Noticias・通知・Tin tức・balita

☆まちcomiの登録は お済みですか?

地震などの ときの 連絡のために 携帯に 登録を おすすめしています。くわしいことは 担任に 聞いて くださいね。

☆保育園の ホームページが 近々 リニューアルします。お楽しみに…。

☆玄関の 自動ドアが オートロックに 変わりました。秘密の番号を おしってくださいね。

MUNDOで こども食堂が OPEN!

こども食堂の利用者が 増えたため 5月から MUNDOで 行われるようになりました。おむかえの じかんが ときどき にぎやかになります。また 利用する おうちのひとは おむかえして そとのもんからから いてくださいね。3週間に1度 木曜日に ひらかれます。

せいしょの ことばと おはなし

さくらもとほいくえんは、キリスト教主義の保育園ということで、子どもたちといっしょに、週一回礼拝をしたり、食事の時などにお祈りをしたりします。そして園だよりのこのコーナーでは、聖書に関する話を紹介しています。このところテーマみたいなものにそって——たとえば、「聖書にでてくることわざ」といった具合ですが、今年度は何にしようかなあと考えて、聖書に出てくる植物・動物について紹介していこうかと考えました。

ということで、第一回目は、聖書の中で2番目にたくさん登場する植物(=食物)「麦」についてです。ちょうど日本も今頃が麦の収穫期に当たるのではないのでしょうか。保育園でもときどき麦ごはんが出ますが、聖書の時代では、一般的に麦の用途と言えば、パンでした。たぶん聖書の時代の人々の主食は、小麦で作ったパンだったろうと想像します。芸術などにも麦に関係する聖書の場面がモチーフとなったフランスの画家ミレーの「落穂ひろい」などがあったりします。

当然イエスさまも麦で作ったパンを食べて空腹を満たしたことでしょう。あるときイエスさまは、たくさんの人たちの前で話をした後、集まっていた人たちのお腹がすいているのではないかと心配して、お弟子さんたちに「何かここに食べるものはないか」と聞きました。するとお弟子さんたちが「ここに魚二匹とパン二つがありますが、こんなに大勢の人がいるのでは、何の役にも立ちません」と答えます。しかしイエスさまはその魚二匹とパン五つを心から感謝して、その集まっていた人たち(男の人だけで5000人とされています)と分けて食べたところ、みんながお腹いっぱいになったという豪快な奇跡の話があります。このお話は、奇跡の驚きよりも、大切な命をまもるためには、みんなで分かち合うことが大切なんだということを教えてくれています。

さくらもとほいくえん おさんぽマップ

